

議 事 録

公開・一部公開・非公開			非公開 部 分 理 由		
			文書管理責任者	保存期間	30（ ）・10・⑤・3・1・随
				作成日	令和6年11月18日
			記録者所属 市民生活部人権同和政策課		
			職・氏名 主査 小山博志		
会議等の名称	令和6年度 東御市人権尊重のまちづくり審議会			開催日時	令和6年11月14日（木） 午前・ <u>午後</u> 1時 30分～ 午前・ <u>午後</u> 2時 30分
				場 所	東部人権啓発センター 大会議室
主催者（事務局）	市民生活部人権同和政策課人権同和政策係			司会者	人権同和政策課長 正村宣広
出席者	審議会委員：荻原輝久、富岡茂樹、三縄雅枝、斉藤哲、高橋和美、西藤千代子、鳴澤恵美子、高見沢心、 唐沢光章、原澤利明 幹事：小松信子、正村宣広 （左記以外の幹事については今回の会議出席の対象外） 庶務：池田恵子、岡澤健一、小山博志				
欠席者	審議会委員：北澤博貴、大谷美知子、柳沢久美香、山口千春 庶務：堀口さやか				
議 題	（議題） （配布資料） ・ 東御市人権尊重のまちづくり市民の集いについて 会議次第 ・ 人権とくらしの意識調査及び実態調査の経過報告について 別紙資料（意識調査回答集約）				
（要点を箇条書き）	・ 東御市人権尊重のまちづくり市民の集いの内容及び当日の役割について説明。了承いただく。 ・ 意識調査はアンケートを回収し、意見集約結果を報告。考察等は今後行う旨を説明。実態調査は実施中であることを説明。 ・ その他の項目で県部落解放研究集会の案内を実施した。				
次回への検討事項	・ 人権とくらしの意識調査及び実態調査の結果（考察等を含む）について。				
次回開催	（日時） 令和7年2月下旬から3月上旬予定			（場所）	東部人権啓発センター

討議内容及び経過	（発言者名）	（発言内容）
		（司会進行・正村課長）事前に会議資料の訂正について説明。
1 開会	職務代理	開会あいさつ
2 会長あいさつ	会長	富岡会長よりあいさつ
3 会議事項		正村課長より審議会の成立について報告。
（1）「東御市		会議事項は富岡会長が進行。
人権尊重のまち	庶務	項目ア～エについて、それぞれの担当より説明。
づくり市民の集		（質疑）
いについて	委員	会場（中央公民館）のマイクが聞こえにくい。スムーズな進行の妨げになるし講師の方は話しにくさを感じるのではないかと。点検等を行い、問題なく使用できるか確認してほしい。
	会長	私が公民館長をしていた時からオーディオの調子が良くない。そのためアンプを入れて行事を行ったこともある。現行の設備で使用可能か、状況を確認してほしい。
	委員	今回は3時間の実施とあるが、5分～10分の休憩は入れられないか？
	庶務	去年は表彰式の後、場面転換時に休憩を取ったが今回は長丁場となる。状況にあわせて休憩が取れるよう計画したい。
	会長	場面をみながら、休憩が取れるならそうしてほしい。
	職務代理	今回は市政20周年記念事業ということで3時間、講演は2時間とのことだが、2時間は長いのではないかと。質疑も含めてではあっても終了時には周りが暗くなるし聞くほうもつらいと思われるが、いかがなものか。
	庶務	講演が長時間になることは承知しているが、講師からは最低2時間は欲しいと言われており、意向を尊重し敢えて2時間に設定した。また、新しい取組として活動紹介を入れているが、学習会等もそうだが成果を市民に還元する機会が取れていないという課題があり、それを意識した取組となっている。記念事業として多くのことを実施するというところでご理解いただくよう、お願いしたい。
	会長	今回は事情等を考えて、特別に2時間の講演を設定したということになるが、事務局で交渉したと思うがこの通りになるのか。
	幹事	できるだけ時間通りに進めることを意識したい。質疑も含めて午後4時30分までには終わらせるようにしたい。
	会長	今回やってみて長いと難じた場合は翌年意向で見直せばいい。進行も調整しつつ、中身を期待してこの通りで行うことでお願いしたい。

討議内容及び経過	（発言者名）	（発言内容）
	会長	他になければ項目オの説明をお願いします。
（２）人権と暮らしについての意識調査及び実態調査の経過報告について	庶務	担当より説明。
	会長	今年の集いが終わってからでもいいので、意見等を出してほしい。
	庶務	意識調査の取りまとめ状況を説明。年度内に考察を含めて完了させる
		予定。別紙資料で項目ごとに回答状況を説明。
		実態調査については現在調査中であると説明。
		（質疑）
	委員	回答率や回答数の関係について教えてほしい（計算方法等）。
	庶務	回答率、回答数について説明（回答数に誤りがあり修正）。
		別表の％について、今はすべて100％処理だが複数回答等の項目により
		100％を超える場合があることを承知してほしい。
	委員	回答率は前回よりも下がっている。このことの分析は大事ではないかと考える。今回は電子申請分も入っているということだが、全体として
		考える機会があればと思う。
	幹事	アンケートを実施するうえで共同の課題と思われる事項ではあるが、
		分析する等、何らかの方法は検討していきたい。
	委員	3万人弱の市であれば、20代以上ならおおむね2万人ぐらいいると
		思われるが、その中で約500件の回答のうち60代以上がほぼ半分を占めるデータになっている。
		質問での回答を見て思うが、学校では部落差別が1番の問題のつもりで取り組んでいるが、それが伝わらないような結果になっている。
		年代の意識に偏りがあるとみられるため、年代ごとの回答に対する分析は必要ではないだろうか。
4 その他	庶務	今後はクロス集計を行うので動向を見たい。
		※会議事項終了により、以降の進行は事務局が対応。
	庶務	第61回長野県部落解放研究集会の説明。
5 閉会		参加希望者は、事務局まで連絡してほしい。
	職務代理	閉会あいさつ
		関係する皆様の集い参加にご配慮をいただくようお願いしたい。